

保育園ミニバスケットゴール&ボール寄贈

福岡市早良区の保育園8園に、ライジングゼファーフクオカオリジナルミニバスケットゴールとボールセットの寄贈を実施しました。

寄贈の際は、子どもたちにシュートの体験をしていただきました。

シュートに挑戦する子ども、ゴールに入るか否かで一喜一憂する子どもたち、側でサポートしながら応援する先生、みんなで楽しむ様子が見られました ✨

今後もバスケットボールやスポーツに親んでもらえたら嬉しいです 😊

【寄贈園】

- ・ 栄光保育園
- ・ 原西保育園
- ・ 信和保育園
- ・ 内野保育園
- ・ 野芥保育園
- ・ 豊庄保育園
- ・ こぐま保育園
- ・ 第二高取保育園



フードドライブ活動 in 照葉積水ハウスアリーナ

23日・24日に照葉積水ハウスアリーナでのホームゲーム開催時にフードドライブを実施しました。

集まった食品は、フードバンク福岡様に寄贈し、子ども食堂や自立支援施設、障がい者施設等でご活用いただきます。



2月11日 ライジングゼファーフクオカWheelchair選手による 社会福祉講話・車いすバスケットボール体験会 in久留米

2月11日に「インクルージョン教育プロジェクト」の一環として、久留米アリーナにて、ライジングゼファーフクオカWheelchair選手による社会福祉講話および車いすバスケットボール体験会を実施いたしました。

須藤選手による講話後に実際に車いすに乗り体験を行いました。

車いすの動かし方から始まり、パス・シュート・最後には選手も交えて試合も行いました。初めて経験した子供たちがほとんどでしたが、車いすバスケットボールの面白さを体感していただき、インクルージョンについて考えてもらう良い体験会になりました。



こども病院訪問

「子ども病院応援プロジェクト」として、2月28日に村上選手・ウェア選手が「福岡市立こども病院」を訪問いたしました。村上選手のレプリカユニフォームを病院へ寄贈し、子どもたちへはオフィシャルグッズのラバーバンドをプレゼントいたしました。今回のような訪問が子どもたちのエネルギーに少しでもなるよう、今後もこのプロジェクトを続けていきます。



3月の予定

5日 保育園ミニバスケットゴール&ボール寄贈

14日 インクルージョン教育

JTB×(一社)日本肢体不自由者卓球協会 in東光中学校
児童養護施設応援プロジェクト：選手施設訪問

